

鶴の子



千景市立鶴沢小学校
学校だより
5月号
令和8年5月8日

風薫る5月～「さわやかなあいさつ」で！～

正門前の桜の木もすっかり新緑の桜となりました。薄緑色、緑、濃緑色…一枚一枚の葉を見ると、実に様々ですが、萌え出づる木の芽の力を感じます。

令和8年度が始まって1か月が経とうとしております。朝の登校時間、正門前では、「おはようございます！」という元気なあいさつとともに登校する「つるの子達」に出会います。軽やかに歩みを進めてくる子、明るい笑顔、元気な声…一人一人様々ですが、日々登校する姿から、進級した学級に慣れてきた様子が感じられます。「風薫る」季節に合った、さわやかな一日の始まりは、大変気持ちがよいものです。

「つるの子は、気持ちのよいあいさつができる。」この姿を大切に育てていきたいと考えます。

鶴沢小学校の正面玄関を入ると、「あいさつ」に関する掲示物が、次のように「あいさつのようす」について気付きを促し、あいさつの姿の目安となっています。

あなたのあいさつは	
★★★★★★	だれにでも
★★★★★	えがおで
★★★★	自分から
★★★	顔を見て届く声で
★★	小さくても声に出して
★	心の中で

日々の生活の中では、調子のよい時もあれば、そうでないときもあるものです。ですから、「常に気持ちのよいあいさつができる」ということは、大人でも簡単な事ではないかもしれません。しかし、人と人が関わり合いながら豊かに生活していくうえで、「あいさつ」は、欠かせない、とても大切なものです。

先月4月に行われた入学式の中で、6年生が「つるの子の自慢」をいくつか紹介してくれました。

その中の一つに「あいさつが得意」という言葉がありました。そこで、この掲示物にある「あいさつレベル」について、新入生に紹介されました。子供達の中に根付いている「あいさつ」に対する意識を感心するとともに、大切に育てていきたいと強く感じた次第です。

さて、5月に入り、それぞれの学年では、運動会に向けた練習が始まり、学校全体が活気づいてまいりました。

「風薫る」この時期、自然界では生命力が最も勢いを増す頃を迎えます。つるの子たちが、新緑の美しい木々たちに負けずに、「さわやかなあいさつ」で歩みを進め、一人一人のよさを伸ばすことができるよう、安全、安心を第一に見守り、支援してまいります。引き続き、ご支援ご協力よろしくお願いいたします。

子どもにここサポートについて

千葉市教育委員会では、学校におけるいじめや体罰、性的ないやがらせ、家庭内での虐待などの問題に対応するために、千葉市の小学校・中学校・中等教育学校・特別支援学校・高等学校の児童生徒に「子どもにここサポート」の手紙相談の用紙（切手不要）を配付し、子どもをめぐる様々な問題の解決に取り組んでいます。相談用紙は年4回（4月、7月、10月、12月）学校を通して配付しています。また、児童生徒がいつでも相談できるように学校の所×定の場所や千葉市の公民館にも置いてあります。千葉市教育委員会のホームページから相談用紙をダウンロードすることもできます。なお、児童生徒からの電話での相談も受け付けています。本事業についてお子様にご紹介ください。

気象警報等発表時の登校について

今年も本格的な雨の時期を迎えます。気象警報等発表時の登校については、4月にお便りでお知らせしましたが、お子様の安全安心に関わるため、改めて対応をお伝えします。

※4月に配付した「気象警報等発表時の登校について」、「地震・津波に備えた対策及び大規模地震時の対応について」の手紙は学校HPにも掲載しておりますのでご確認ください。

- 本校の学区内に「基礎調査予定箇所」「洪水浸水想定区域（計画規模）」があります。そのため、午前7時の段階で、千葉市に「避難指示」が継続中の場合「臨時休業」となります。
- 『暴風警報』『暴風雪警報』『特別警報』以外の大雨・大雪等の警報発表時は、ご家庭の判断で登校させてください。保護者の判断で登校を見合わせた場合は、欠席や遅刻とはなりません。
- 登校後「避難指示」が発表され、下校時も継続の見通しとなった場合は、「すぐーる」で引渡し等のお知らせをした上で、安全な下校対応を行います。